

個別事業費	1,472 千円
交付金額	737 千円

地域の実情と課題

- ・産業構造
府内に本社を置く企業の内、中小企業が占める割合は99.6% (約26.1万社)、うち小規模企業は83.2%(約21.8万社)
- ・女性の就業率
大阪府 52.6% 全国 53.6% (R5年度)
- ・一般事業主行動計画の届出率が全国平均より低い。また、300人以下の企業における計画策定促進が課題。
- ・男女の固定的な性別役割分担意識に関し、関西女性活躍マップから、仕事と家庭のケアの両方を担っていると推測される。
- ・企業における女性の登用
大阪府の管理的職業従事者に占める女性の割合は11.4%(H27年度)にとどまっている。

事業の特徴

- ・女性活躍推進の拠点施設であるドーンセンターでOSAKA女性活躍推進月間(9月)に、2日間にわたり女性活躍推進に関連する様々な事業を開催。
- ・産官学等で構成するOSAKA女性活躍推進会議との共催としており、オール大阪での女性活躍の機運醸成に寄与する。

事業の効果

- ・OSAKA女性活躍推進会議構成団体がそれぞれのノウハウを活かしたセミナー等の事業を実施することで、さまざまな切り口で女性活躍について考えてもらうきっかけができた。
- ・女性の活躍推進の機運の高まりを定着させるとともに、オール大阪での取組が進むことが期待される。

【効果検証】

来館・ライブ配信・アーカイブ配信を合わせ、2,500名を超える方に参加いただき、女性活躍推進に寄与した。

目的・目標

- ・目的
働く場などあらゆる分野における女性活躍推進を加速
一般事業主行動計画策定の促進
固定的な性別役割分担意識の解消
- ・目標:達成状況
事業参加者数(前年以上):2,565名 ※達成
男女いきいきプラス認証事業者数(200者):196者 ※おおむね達成

連携団体

- ・OSAKA女性活躍推進会議
構成団体:大阪商工会議所、大阪府、一般財団法人大阪府男女共同参画推進財団、大阪労働局、公益社団法人関西経済連合会、近畿経済産業局、特定非営利活動法人大学コンソーシアム大阪、公益財団法人21世紀職業財団(関西事務所)、日本労働組合総連合会大阪府連合会
- ・大阪府男女共同参画推進ネットワーク
- ・大阪府女性活躍推進庁内連携会議

今後の課題

- ・9月の「OSAKA女性活躍推進月間」の恒例行事として実施するなど、継続してオール大阪で女性活躍に取り組んでいくことが必要。
- ・若年層を中心とした幅広い年代層の府民に参加してもらい、女性活躍推進に向けて、自分がどう取り組んでいくべきかという気づきを得て、推進してもらえる内容となる必要がある。

事業の概要

令和7年度「OSAKA女性活躍推進 ドーンdeキラリフェスティバル2025」を開催

産学官等9団体で構成する「OSAKA女性活躍推進会議」と連携のもと、女性が輝く大阪の実現に向けて、企業の経営者や若者の意識改革にかかる啓発事業を実施。

実施概要

時期：令和7年9月5日(金)、9月6日(土)
会場：ドーンセンター
主催：大阪府、OSAKA女性活躍推進会議

主なプログラム内容

- ・ 女性活躍推進セミナー（基調講演、事例発表等）
- ・ 府民向けトークイベント
- ・ 働く女性・働きたい女性のための相談会
- ・ 各種セミナー

全29プログラム

当日来館者数：1,699人

ライブ配信・アーカイブ視聴者
：866人



女性活躍セミナー(基調講演)

大阪府
OSAKA女性活躍推進
ドーンdeキラリ
フェスティバル
2025 9/5(金)6(土)
大阪府立男女共同参画・青少年センター
ドーンセンター

9/6開催
家族で楽しめる
体験ブース
★大阪・関西万博PRブース
★グッズが当たる「スタンラリー」
★キャラクターグリーティング
★マルシェ

大好評!
ストリート
ピアノ
両日とも10時～17時で実施!

9/6開催
世界の食が楽しめる
世界一周の「旅」
さまざまな国の食を
お楽しみに!

その他企業向けセミナーなど多くのプログラムあり!

イベント全体に関するお問い合わせ
府民お問合せセンター TEL:06-6910-8001(平日9:00～18:00)
※各プログラムへの参加申込についてはリーフレット中画をご覧ください。

ドーンデラ 投稿